

入野松原に松100本を植樹

入野松原保存会(松並勝代表)が、3月22日、松原に松の苗木約100本を植樹しました。

昨年11月19日、入野松原保全推進協議会がこうち山の日事業として入野松原に松苗を植樹。今回は、その時実施できなかった小松原(宮川公園の海側)への植樹を行ったものです。

当日は、近隣の子ども会などに呼び掛け、小中学生やその家族など約50人が参加。穴の掘り方や植え方などについて説明を受けた後、苗木を数本ずつ植えました。

松原の自転車道路沿いに植えられた小さな苗木が、りっぱな松の木に成長する日が楽しみです。



中学生が穴を掘り、小学生以下の児童らが苗を植えるなど、役割分担して作業しました。

缶詰製作所が1周年創業祭

昨年3月11日に創業した(株)黒潮町缶詰製作所(大西勝也社長)が、1周年を記念し、3月22日に「創業祭」を行いました。

当日は、缶詰を使ったアレンジ料理の試食や、特別割引での缶詰の販売を実施。早咲の製作所には、家族連れなどが訪れ、「どれもおいしい」「私はこれが好き」などという声。気に行った缶詰を自宅用やお土産用に買い求めています。

4月現在、5種類の缶詰を製造し、町内道の駅で販売しています。3個詰め、6個詰め、箱入りギフトセットもあります。ご注文・お問い合わせは、黒潮町缶詰製作所(☎433-3776)へ。



缶詰だけでもおいしいですが、温めたり野菜を加えたりアレンジすると一層おいしく食べられます。

道の駅で「春よ来いコンサート」

道の駅「ビオスおおがた」で、3月29日、地元吹奏楽団のコンサートが行われました。

「ハイクラソーナウインドアンサンブル」は、平成25年2月に大方吹奏楽団出身の14人で結成。現在は総勢28人が、11月の定期公演や、施設・学校での演奏会などを行っています。

この日は、水戸黄門などのドラマ主題歌や、演歌メドレー、アニメソング、懐かしの昭和歌謡など、全21曲を演奏。指揮者で代表の山本工さんは、「支えてくれる町の皆さんへの恩返しも兼ねて企画しました。今後も続けていきたい」と話していました。



1時間あまりのコンサートは、子どもからお年寄りまで、だれもが楽しめる選曲でした。

「なぶら土佐佐賀」1周年祭

昨年4月にオープンした道の駅「なぶら土佐佐賀」の1周年祭が、4月12日に行われ、大勢のお客さんでにぎわいました。

佐賀の和太鼓集団「SIN-NABURA」による演奏と、もち投げの後は、この日の目玉・レストランでの食べ放題。中学生以上1000円で、かつおのタタキや旬の料理がお腹いっぱい食べられるとあって、開始前から長蛇の列ができ、満席状態が続きました。会場には、金魚すくい、鯉コロッケ・鯉メンチカツなどの出店や、起震車体験のコナーも。スタッフは、「予想以上の人出でうれしい」と話していました。



タタキ、魚飯、サラダなど、おいしい料理が並ぶ食べ放題に、多くのお客さんが詰めかけました。